

明日から
使える！

人権・同和問題担当者の基礎が学べる入門講座

参加者募集！

立派な計画があっても、それが実行されるかどうかは担当者の力量にかかっています。

でも、担当者としての基礎を学んでないのにきっちり仕事をするなんて無茶な話。

この講座では、人権・同和行政や教育を推進する職員として、基礎的な知識・態度・スキルを学び、より豊かな仕事を創っていくための力をつけます。

■期間 2009年6月4日（木）～6月15日（月）10:00～16:00 *講座2回目のみ午後
*基本は3日間通しの受講をお願いしますが、個別参加は別途相談に応じます。

■対象 各市町村人権協会、人権地域協議会、人権福祉施設連絡協議会加盟施設、青少年会館
府内行政の人権・同和担当部局（教育委員会・教職員含む）等の新任担任職員等

■定員 40人程度（先着順）

■会場 講座①③大阪人権センター（大阪市浪速区久保吉 1-6-12）
講座②釜ヶ崎、西成（大阪市西成区）

■主催 財団法人大阪府人権協会、社団法人大阪市人権協会、大阪府人権福祉施設連絡協議会

■参加・資料代 3,500円（参加・資料・フィールドワーク必要経費込み）

日にち 会場	時間	テーマと講師	内容
講座① 6月4日 （大阪人権 センター）	10:00～	オリエンテーション	
	10:10 ～12:15	「同和行政、人権行政を きちんと理解するために」 講師）村井茂さん （財団法人大阪府人権協会専務理事）	人権・同和問題に取り組むためには、今日の差別の実態についてまず知ることが大切です。その上で、なぜ同和行政・人権行政の基本について学びます。
	13:15 ～16:00	■ウォーミングアップ ファシリテーター）栗本敦子さん （Facilitator's LABO（えふらぼ） ■パネルディスカッション 「まちがって ぶつかって そして学んだこと」 ～「もう同和行政・教育って終わったんですか？」 なかなか聞けない疑問にちょっと先輩から答え てもらおう～ パネラー）地域・人権協会、人権文化センター 市町村 職員関係者等 コーディネーター）栗本敦子さん	緊張をほぐし、学ぶための安全な場づくりを行います。 ふとした疑問や悩みについて出し合い、同じ職域の先輩の体験談などを聞くことから、疑問や悩みへの答えを考えます。
講座② コース1 6月10日	午後	フィールドワーク「現場に出かけよう」 *コース選択性 コース1 釜ヶ崎を歩く	野宿生活者問題から学びます。
6月12日	午後	コース2 西成の同和地区を歩く	地区における福祉やまちづくり、施設コンフリクトへの取り組みから学びます。
講座③ 6月15日 （大阪人権 センター）	10:00 ～16:00	「職場内や市民との共働に活かす コミュニケーション力と事業の企画・ 実施の基礎を学ぶ」 ファシリテーター）ちょんせいこさん （人まちファシリテーション工房）	コミュニケーションに関する基本を学びます。また、事業の企画・実施・総括までの基礎を学びます。

■申込について

下記の申込書に必要事項を記入し、下記の各団体までファクシミリでお送りください。
なお、申込の締切は5月29日（金）です。

■お問い合わせ先

○財団法人大阪府人権協会（担当：宮前）

TEL：06-6568-2983 FAX：06-6568-2985

○社団法人大阪市人権協会（担当：河渕）

TEL：06-6561-4922 FAX：06-6562-5550

○大阪府人権福祉施設連絡協議会（担当：伊藤）

TEL：06-6561-0930 FAX：06-6561-4211

【担当者入門講座 申込書】

FAX) 06-6568-2985

■お名前（ふりがな）	■ご所属とご担当
■ご連絡先 *受講確認通知は、Eメールあるいはファクシミリを基本にお送りさせていただきます。 住所 〒 電話) FAX) Eメール @	
■講座2日目のフィールドワーク希望コース *希望コースにまるをしてください コース1（釜ヶ崎） コース2（西成） *申込が各コースの定員を超えた場合は、調整させていただきます。あらかじめご了承ください。	
■受講動機	
■その他（受講に関する要望等）	

*ご記入いただいた個人情報は、講座運営上の目的以外には利用しません。